



とまりん

ふれんどしっぷとまりん



2013年（平成25）年7月 第8号

発行：泊ふ頭開発株式会社

とまりんホームページにも掲載

とまりん

検索

入居企業・団体のご紹介

粟国村役場 那覇船舶事務所



フェリー 粟国

泊港～粟国港

距離 約60km

乗船時間 約2時間10分

旅客定員 180人

フェリー 粟国は、乗組員14人（平均年齢38.7歳）で那覇⇄粟国間を結んでいます。

航海の安全とお客様へのサービス向上を目指し運航しています。



船舶事務所の紹介



粟国村那覇連絡事務所は、**ターミナル1階**に窓口があります。事務所には、**上原さん、照喜名さん・伊佐さん・3人の職員**が常駐しています。

船のチケットの販売は、**年中無休、午前8時～17時まで**となっています。

泊港発 9:55

粟国港発 14:10

フェリー粟国で働いている船員さん



山城盛堅
一等航海士



エンジンルームを**チェック**する宮里機関員
(手前)と久手堅機関長



ブリッジにて航路上の再確認を行う
片寄新船長



出港前の最終**チェック**を行う久手堅機関長
(手前)と片寄船長



新船長に就任し緊張を隠せない片寄伸一さん(38歳) 気持ちはいつも25歳♡



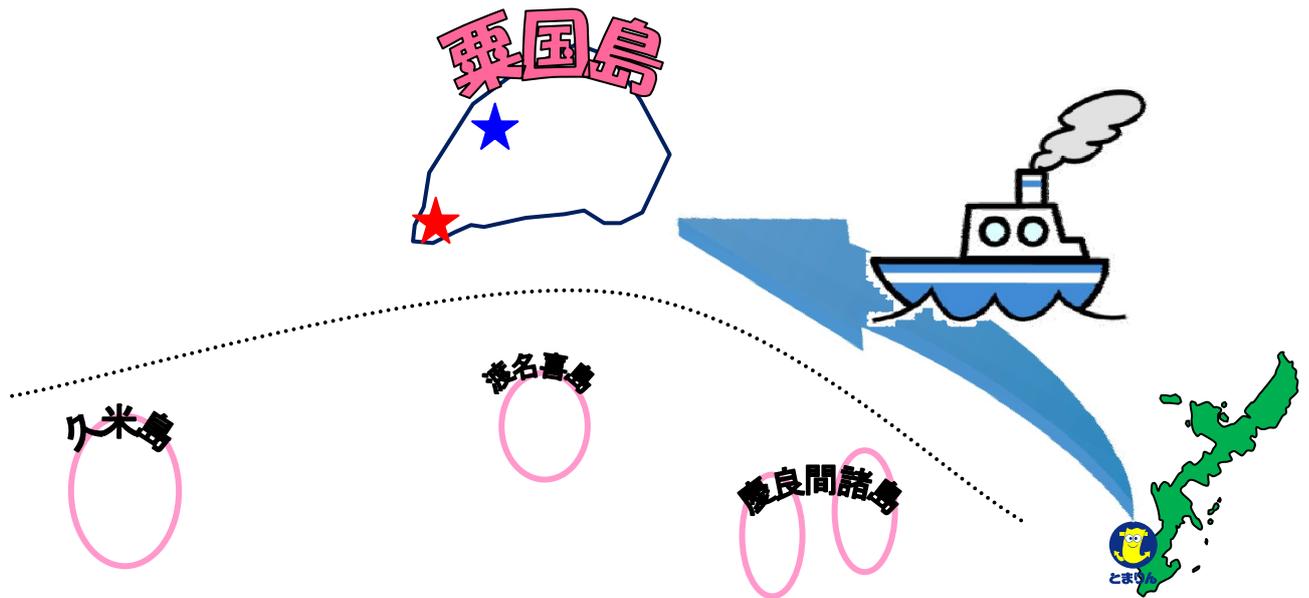
村花☆テッポウユリ

粟国村のご紹介

粟国島(あぐにじま)は、沖縄本島・那覇市の北西約 60Km の海上、東経 127 度 13 分、北緯 26 度 34 分に位置し、面積 7.64 平方 Km、周囲 12.17Km の扇形の小島です。

東方に沖縄本島が連座し、南に慶良間諸島、渡名喜村と並び、南西に久米島が遠望できます。

464 世帯、人口 778 人 (H25.4.30 現在)



観光名所



★筆ん崎・・・島の一番西側にあり、一帯の広場を、最も端という意味で『マハナ』と言う。付近の地層は白色凝灰岩が広く分布し、この白色凝灰岩が作る海食崖は他に例がなくとても貴重なもので現在も崩れ続けている。



★洞寺・・・粟国島はほとんどが琉球石灰岩で、地殻変動で隆起した所に大気中の二酸化炭素が溶けた雨水や地下水により長い年月をかけ浸食を受け空洞となり鍾乳石が成長し鍾乳洞として現在に至っている。また、200年以上前のこと、雲水和尚という僧侶が他の僧侶との賭に破れて流刑となり余生を送りここで生涯を閉じた所でもある。

★全てご紹介できないのが残念ですが・・・観光名所は他にもたくさんあります★

泊ふ頭郵便局



泊ふ頭郵便局では、郵便窓口・貯金窓
口・保険窓口・ATMの利用が可能です。
サービス内容によりご利用頂ける時間
が異なります。

郵便窓口：平日 9:00~17:00

ATM：平日 9:00~19:00
土・日・祝日 9:00~17:00

こちらの郵便局では、局長と 5 人の
女性職員が働いています。



職員の紹介





七夕の季節には、笹の葉の飾り付けをしました。
願いを込めて…☆☆☆



かもめ〜る【暑中・残暑見舞はがき】

届くとうれしい夏のハガキ。日頃お世話になっている方へ送ってみてはいかがでしょうか？

販売期間: 8月23日(金)まで



夏の贈り物は、ぜひ沖縄の特産品を☆

「夏味づくし」のお申込みは、平成25年9月11日(水)までとなっています。

お中元の発送も承っておりますので、ぜひご利用下さい。



とまりんフェスタ2013の開催について



とまりんフェスタ2013実行委員会【泊ふ頭開発(株)、(株)エーシーオー沖縄、(株)かりゆし、(株)沖縄ダイケン、(株)沖縄タイムス、(株)かりゆしエンターテイメントで構成】は、昨年引き続き「とまりんフェスタ2013 ～船でつながる島々の輪～」を以下の要領で開催することと致しました。

日時：平成25年9月13日(金)、14日(土)、15日(日)

(注)・沖縄芝居は9月11日(水) 午後7時開演 <劇団綾船>

場所は、沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ

・歴史文化講演会は9月12日(木) 講師：春名 徹(はるな あきら)氏

演題「輝ける泊 -琉球王国の西洋への窓-」

場所は、沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ

場所：とまりん海浜公園の野外ステージ及び2階イベントデッキ



実施概要(案)



とまりんフェスタ2013

とまりんフェスタ2013 ステージスケジュール(素案)

月日	9月13日(金)		9月14日(土)		9月15日(日)	
司会	金城いづみ・狩俣倫太郎		金城いづみ		金城いづみ	
エリア	ステージエリア	他会場	ステージエリア	他会場	ステージエリア	他会場
10:00~14:00	プレイベント 11日/沖縄芝居 <劇団綾船> 12日/歴史文化講演会 <講師>春名 徹	・泊いゆまち食堂 ・とまりんワクワクキッズ広場 ・島々の物産展	10:00~15:00 アロ☆ハイ祭inとまりん	・歴史散歩 ・船で巡る那覇港湾施設 ・半潜水式水中観光船マリンスター	10:00~ 沖縄角力in とまりん場所	・泊いゆまち食堂 ・とまりんワクワクキッズ広場 ・歴史散歩 ・船で巡る那覇港湾施設 ・半潜水式水中観光船マリンスター
14:00~16:00			15:00~17:00 ・ちびっこ元気まつり ・アイドル甲子園!!			
17:00	・オープニングセレモニー 渡嘉敷・座間味村船協力の演出	・オリオンビアガーデン	・泊いゆまちマグロ解体ショー ・島々の太鼓演奏 ・わったー島自慢クイズ大会 ・とまりん会泊地バーリー など	・オリオンビアガーデン	・エイサー演奏 ※沖縄角力表彰式 ・とまりんジャンケン大会 ・とまりんダンスフェスタ 社交ダンス ベリーダンス フラメンコ 等	・オリオンビアガーデン
18:00	【とまりんスペシャルライブ】 ベイサイド・ジャズ☆ナイト		【とまりんスペシャルライブ】 島唄ライブステージ ひがけい子&島太鼓♪シュビーズ		【とまりんスペシャルライブ】 ラストナイトステージ 18:40~ Soluna 19:30~20:30 <サザンバンド沖縄>予定	
20:00	① ② ③安富祖貴子					
21:00						
	21:30終了		21:30終了		20:30終了	

とまいん界隈の案内

(ごうちうたき)

★碁打御嶽



おおよそ540年ほど前、とある人々(とても有名な人物)が碁を打ちながら、クーデター計画を練っていたところと言われている場所です。

(うちな-うたき)

★浮縄御嶽



安里川が海だったころ海に突き出した岩で、神名は“よりあげむい、かねの御いべ”といい、唐・大和に旅する者が海上安全祈願を祈る由諸ある御嶽。

鑑真和上が漂着した“阿児奈波”というのはここで、沖縄の地名の発祥の地という説もある。

安里大親と後に第二尚氏の尚円王となる金丸がここで出会い、第一尚氏打倒のきっかけになった場所でもある。

(じとっでーぬひーぬかん)

★地頭代の火の神



生活の為の火を管理し絶やさない事が、村役人の大事な仕事の一つでした。

「火の神」は信仰としては床の間に香炉を祭る事から、戦後、人家が密集して屋敷跡が変化しているので、この場所に祠が造られたと考えられます。

現在の「火の神」信仰はその時代の村役人から始まったものです。

